

第1分科会 第1会場
「地域に広がる憲法9条・
平和を守るとりくみ」

岡山国際交流センター B1F レセプションホール

演題番号 1-1-1

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
沖縄	沖縄医療生活協同組合	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
ウエザト キヨミ 上里 清美	運営委員、班長	第1分科会

発表テーマ
「日米一体化で進む南西諸島ミサイル基地配備」

内容（発言要旨）

「台湾有事は日本の有事」だと政府は言う。もし中国が台湾を攻撃するような事態が起きれば、中国に対し武力行使も辞さないと言ましい。宮古島、石垣島、与那国島に陸自ミサイル基地を配備した。宮古島にはミサイル車両、最新鋭レーダー、弾薬庫、射撃訓練所が配備され、今年度に電子戦部隊を配備する予定だ。2015年宮古島への陸自配備が打診された時、住民に「弾薬は置かない」「ヘリは飛ばさない」と説明していた。南西諸島は、防衛の空白地帯で中国が攻めてくるかも知れないと住民を煽り、「基地があれば攻撃の対象になる」と危惧する住民に「基地があれば抑止になって攻撃してこないで安心」と地域住民に説明した。反対する住民の声を無視して2017年に工事は始まり2019年に宮古島駐屯地開設。開設式典では、造らないと約束した弾薬庫が置かれ弾薬が配備されていることが判明。2020年には保良訓練所が開設。集落から200m程しか離れておらず弾薬庫2棟が置かれ、現在1棟を建設中である。集落住民は「弾薬を抱いては眠れない」と毎日抗議のスタンディングを行なっている。

中国を牽制するアメリカの戦略により、日本は自衛隊をアメリカ軍指揮下に置き、一体となって戦う訓練を行っている。米軍と自衛隊が一体に訓練しているのは、「離島奪還作戦」である。一旦敵に島を占領させた後に、海と空からミサイルをぶち込んで敵を殲滅させ、海岸から水陸両用車で上陸し、島を奪還するというとんでもない訓練を行なっている。

沖縄戦の教訓は「軍隊は住民を守らない」「基地は攻撃の対象」「命こそ宝」である。憲法九条を守り「紛争の解決は話し合い、外交で解決する」ための努力を強めて欲しい。私たちは、戦争を許す政治を決して許さず、憲法九条を守る政治家を選ぶ一人一人になろう！

所属している組織の概要	
沖縄医療生活協同組合は約9万8千名の組合員、地域に44の支部があり、みやこ支部運営委員として活動。	
TEL 090-7982-5878	メール kiyomiuezato@gmail.com

演題番号 1-1-2

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
沖縄	沖縄医療生活協同組合／うるまブロック・石川支部	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
イハ ヒロシ 伊波 宏俊	副支部長・会計	第1分科会

発表テーマ
うるま市における「東山ゴルフ場跡地における自衛隊訓練場建設阻止の闘い」

内容（発言要旨）

昨年12月、防衛省は突然新聞紙上で、うるま市石川の東山にある東山ゴルフ場跡地に陸自訓練場建設を発表しました。

事前に地域住民に何の説明もせずです。

地元旭区自治会は急遽自治会役員会を開き全会一致で反対決議を行い、同時に石川地域自治会長連絡協議会にも共闘の申し入れ、地域としても絶対反対で一致しました。

この闘いは、旭区在住のすべての住民が絶対反対で一致しました。理由は同訓練場が住民の居住地とあまりにも隣接しているうえに、お隣には沖縄県少年の家が金網のフェンス越しにあるからです。

市民の会の役員には元自民県会議員や元石川市議会議員の全員、旧石川市長までが名を連ねたのです。

石川地域のオール石川の闘いはオールうるま市全域へと広がり、その後オール沖縄県議会の全会一致決議に発展したのです。

今政府が進めている対中国を仮想敵国する政策は、実態が国民に知れ渡ると頓挫することを示しているのではないのでしょうか。

所属している組織の概要	
活動地域は、沖縄県うるま市。活動地域の人口は約126,000人。所属する共同組織の人数は98,446人。	
TEL 090-7459-1124	メール

演題番号 1-1-3

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
奈良	平和会健康友の会	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
ヨネヒサ 米久 レイコ 禮子	吉田病院支部 支部長	第1分科会

発表テーマ
「職員と共同した平和のとりくみについて」

内容（発言要旨）

平和会では、健康友の会と職員の共同で平和活動にとりくんでいる。駅前署名宣伝や外来待合友の会コーナーなどで来院者への訴え、機関紙友の会だよりへ署名の訴え、法人ニュースに友の会会員から職員に向けたメッセージ「平和徒然草」の連載など、憲法改悪を許さないための活動を毎月継続してきた。

昨年には、コロナ禍で中止していた「平和のつどい」が4年ぶりに吉田病院で開催された。「つどい」では、新人職員の原水爆禁止世界大会報告をはじめ、平和コンサートや紙芝居、友の会サークルによる作品展示、広島の高校生による被爆体験を聞き取った原爆の絵の展示、映画「ひろしま」上映会など、どれも秀逸な平和へのメッセージであった。職員と友の会の共同による日常の平和活動の成果が形となって、「平和の尊さ」と「平和を守る」勇気が参加者全員の中にうまれた。

私たちはこうした経験を活かし、さらに活動の幅を広げていきたい。

所属している組織の概要	
奈良県奈良市。活動地域の人口は約35万人。所属する共同組織の人数は4800人。	
TEL 090-8365-7704	メール soshiki@heiwakai.or.jp

演題番号 1-1-4

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
奈良	なら健康友の会	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
オダ 小田 マサアキ 正明	副会長	第1分科会

発表テーマ
法人・友の会がいっしょになって憲法9条まもる取り組みを

内容（発言要旨）

なら健康友の会は医療法人岡谷会・奈良ヘルスケアサービスとともに憲法9条守る取り組みを行っています。毎月1回 JR 奈良駅前前で合同で宣伝行動を行い、職員と友の会役員で大体13名ほどでにぎやかに宣伝を行っています。また、おかたに病院の待合や、診療所の待合では支部の役員さんが中心に職員と一緒に署名のお願いを行っています。署名は「憲法改悪を許さない全国署名」を中心としながらも、昨年末からは「現行の保険証を残してください」署名も一緒に取り組んでいます。岡谷会の「改憲許さない推進本部会議」には職員だけでなく、なら健康友の会の役員から2名が委員で毎回の会議に参加しています。そしてなら健康友の会幹事会で会議報告を行っています。5/1現在で憲法署名は岡谷会で15000筆目標に対して3371筆（22.5%）と、まだまだの到達です。これからも引き続き月1回の駅前宣伝、病院、診療所待合での署名行動を行っていきます。

所属している組織の概要	
なら健康友の会は、奈良市東部と大和郡山市に7つの支部があり、会員総世帯数は約16000世帯です。	
TEL 0742-24-7322	メール nakajimajun@okatanikai.jp

演題番号 1-1-5

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
鳥根	出雲医療生活協同組合	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
ムラカミ 村上 タミオ 民男	社保・平和・まちづくり 委員会委員長	第1分科会

発表テーマ
憲法・平和を守る取り組みについて

内容（発言要旨）

①憲法を守る活動については、日本国憲法そのものを学び、知ることを重点に、学習と合わせ憲法改悪を許さない署名活動などに取り組んできました。憲法の学習会は2017年には落語家でもある飯田美弥子弁護士、2018年には琉球新報政治部長の島陽子さん、2020年には日弁連の椋大樹弁護士を講師に学習講演会を200人～300人規模で成功させてきました（17年、18年は斐川医療生協と共催）。コロナ禍にあって4年ほどできませんでしたが、ようやく2024年は4月13日に「明日の自由を守る若手弁護士の会」から橋澤加世弁護士を講師に100人の市民、組合員の参加で開催しました。委員会では大きな規模の学習と共に支部などに出向いての委員会のメンバーが自分の思いを語る小規模な学習会も大事にしようと話し合っています。

②平和を守る活動は、以前は原水爆禁止世界大会への参加、平和行進の取り組みが中心でしたが、今それと合わせて出雲市に残る戦争遺跡、旧日本海軍「大社基地」群などの保存、その存在を残し戦争の悲惨さ、平和の大切さを訴える取り組みもあわせて行っています。

所属している組織の概要	
活動地域は鳥根県出雲市を中心にした地域。出雲医療生協の組合員は19支部約14,800人(2024年3月末)	
TEL 090-7978-1946	メール t-murakami@my.izumo-net.ne.jp

演題番号 1-1-6

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
京都	京都東健康友の会	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
マキタ 牧田 ルミ子 瑠美子	東山ブロック 会長	第1分科会

発表テーマ
平和を守れの声を発信する友の会へ！毎月の宣伝行動や19行動に参加して

内容（発言要旨）

安倍元首相の国葬に怒りの声をあげた、役員が横断幕を作成し、職員も一緒に憲法違反の国葬反対と声をあげ、宣伝行動をしたことがきっかけで、憲法守れ、大軍拡、安保3文書反対、ガザ攻撃やめろ!!などの横断幕をつくり、毎月、役員会のあとで、地域の9条の会と合同で宣伝を続けています。

毎月の19行動や、憲法集会にも参加し、横断幕は注目をあびています。

これからも、協力・共同で平和を守れ、憲法を守れの声を発信していきます。

所属している組織の概要	
京都市東山区、人口約35000人 友の会1100人 5支部	
TEL 090-4649-7564	メール makita.hiroshi@rouge.plala.or.jp

演題番号 1-1-7

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
山口	医療生活協同組合 健文会	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
コソドウ 近藤 エイジロウ 栄次郎	理事	第1分科会

発表テーマ
医療生協 健文会の平和への取り組み

内容（発言要旨）

2023年度7月にフィールドワークとして「長生炭鉱水非常の見学、宇部大空襲を学ぶ」を開催。地域組合員と職員が一緒に行動できた。長生炭鉱とは戦時中、多くの朝鮮人労働者が送り込まれた場所でした。1942年に水没事故が起き、日本人を含む183名が犠牲になり、いまだに海の底に眠っています。炭鉱の遺跡を初めて見た若い職員からは「じぶんの住む地域でこのような事が起きていたとは知らなかった。これは忘れてはいけないこと」などの感想があった。このフィールドワークを通じて同10月に「平和フェスタ」を開催しました。幅広い世代に参加してもらうために、午前中はアニメ映画「はだしのゲン」を上映。これには親子連れがたくさん参加してくれました。親世代は観たことがあるこの映画を、ぜひ子の世代に繋げたいとの思いで連れてきてくれました。午後は瀨瀬 厚先生による「進みゆく日本の新たな戦前」をテーマに講演をして頂きました。ウクライナ情勢も交えながらとても分かり易い講演内容でした。延べ263名の参加につながりました。こうした取り組みをしながら、地域ではウクライナ、ガザ募金を続けており、12月には病院前で大々的なガザ侵攻反対のアピール集会を開くことができました。平和を守るための活動は少しずつですが、着実に幅広い世代に広がっています。

所属している組織の概要	
活動拠点は山口県宇部市宇部協立病院。活動地域は宇部市、山陽小野田市、下関市、山口市、美祿市、防府市となり、診療所2か所、歯科診療所3か所、介護事業所、訪問STなど9か所を有している。組合員18,904名 出資金5億8596万円	
TEL 0836-34-2510	メール sosiki_keubun@yahoo.co.jp

演題番号 1-1-8

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
鹿児島	鹿児島医療生活協同組合	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
イケダ ヒデコ 池田 英子	霧島始良ブロック 担当理事	第1分科会

発表テーマ
平和文集の発刊について

内容（発言要旨）

「平和文集」とは、鹿児島医療生協が、『二度と戦争は起こしてはならない』という想いを語り継ぐために1990年より毎年まちづくり委員会が中心になり、現在までに39号まで発刊しております。平和文集の構成は、戦争体験談・原水爆禁止世界の感想・各地域での親子平和企画や平和学習会の報告・戦跡紹介になっております。親子平和企画や平和学習会は各地域で開催しており、2023年度は親子平和企画を17ヶ所、平和学習会を8ヶ所で開催し、全体で852名（大人288名、子ども564名）の参加がありました。霧島始良ブロックでは、毎年地域の児童クラブで戦争や平和に関するDVDの上映や紙芝居の読み聞かせを行っております。2023年度は親子平和企画を5ヶ所、平和学習会を1ヶ所で開催し大人31名、子ども162名の参加となり、子どもたちからは平和企画の内容に関する感想をたくさんいただきました。戦争の悲惨さや平和の尊さを地域の子どもたちや若い世代に語り継いでいくために今後も取り組んでいきたいと思っております。

所属している組織の概要	
鹿児島県北部地域で構成する霧島始良ブロック	
TEL 099-260-3532	メール sosiki@kiseikyo.or.jp

演題番号 1-1-9

県連名	所属共同組織名又は事業所名	
神奈川	神奈川北中央医療生活協同組合	
発表者氏名	所属と役職	分科会番号
ナカムラ ナオトシ 中村 直敏	組織部	第1分科会

発表テーマ
「大逆事件を学ぶ班の設立」

内容（発言要旨）

「大逆事件」は明治の末に起こった社会主義者への弾圧事件です。思想家や宗教家そしてジャーナリストなど24名の逮捕者のうち12名をテロリストとして処刑するに至りました。これ以降、翼賛的な思想に日本が傾くきっかけともなります。その犠牲者の一人の僧侶「内山愚童」の血縁者が地域にご存命であることが9条の会をつうじてわかりました。また、それをきっかけに医療生協にも加入いただきました。その方を含めこの問題を深く知ろうと相模原南部支部のメンバー5名で「大逆事件を学ぶ班」が立ち上がりました。健康づくりや趣味でつながる班は今までにありましたが、学習や研究をおこなう班は新しい班の形と言えます。愚童の月命日に班会を開催することや、愚童ゆかりの地を訪れるなどの普段の活動の報告をいたします。

所属している組織の概要	
組合数15,328人（2024年3月末現在） さがみ生協眼科・内科 眼科中心のクリニック 1 日平均120人程度	
TEL 427482261	メール hokuou01@hokuou-iryuu.or.jp